# 5事業等推進部会の審議状況について

	第 1 回
日時	平成28年 9月16日(金) 午後2時から午後3時
場所	愛知県議会議事堂1階ラウンジ
出席者	委員13名(委員総数15名)
議題	①地域医療支援病院の承認について【審議結果】 了承
報告事項	①医師不足の影響に関する調査結果について ②在宅医療の推進について

# 地域医療支援病院名称承認申請概要書

## 1 開設者の住所等

住 所	刈谷市住吉町5丁目15番地
名称及び代表者職・氏名	医療法人豊田会 理事長 豊田 鐵郎

## 2 病院の名称等

名 称	刈谷豊田総合病院									
所 在 地	刈谷市住吉町5丁目15番地									
診療科名	内科、精神科、神経内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経 外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、 放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、歯科、歯科口 腔外科(計20診療科)									
精神 感染症 結核 療養 一般 合										
病 床 数	6 704 710床									

## 3 施設の構造設備

施		設		名	設		備	Ø)	有		無	
集	中	治	療	室	匍	•	無		病 床	数	1	3床
化	学	検	査	室	匍	•	無					
細	菌	検	查	室	匍	•	無					
病	理	検	査	室	匍	•	無					
病	理	解	剖	室	匍	•	無					
研		究		室	便	•	無					
講		義		室	匍	•	無					
図		書		室	匍	•	無					
	急 用 送 <i>月</i>	又			旬	•	無		保有台	ì数		1台
医薬品情報管理室					旬	•	無					

4 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療を提供する体制の整備 状況

#### (1) 紹介率

紹	介	患	者	$\mathcal{O}$	数	初	診	患	者	$\mathcal{O}$	数	紹	介	率
				(	A)					(	B)		$(A/B \times 1$	00)
		23,	, 5	1 9	人			3 4	, 3	2 2	2人		68.	5 %

#### (2) 逆紹介率

逆紹介患者の数	初診患者の数	逆 紹 介 率
(C)	(B)	$(C/B \times 1 \ 0 \ 0)$
19,485人	34,322人	56.8%

5 共同利用のための体制の整備状況

#### (1) 共同利用の実績

前年度の共同利用を行った医療機関の延べ機関数	5,851施設
うち申請者と直接関係のない医療機関の延べ機関数	5,851施設
共同利用に係る病床の病床利用率	52.3%

#### (2) 共同利用の範囲

	開放型病床、医療機器(CT、MRI、RI、X線一般
+左=凡 々 <i>松</i>	撮影装置、ポジトロン断層撮影装置(PET-CT)、
施設名等	内視鏡検査、生理検査、超音波検査、図書室、会議室、
	研究室

### (3) 共同利用の体制

共	同	利	用	に	関	す	る	規	定	<b></b> • 無
利	用图	医師	等	登釒	录制	度	の扌	担 当	者	<b>御・無</b>

#### (4) 利用医師等登録制度

登	録	医	療	機	関	数	450施設
	うち申記	青者と正	450施設				

#### (5) 常時共同利用可能な病床数

常時利用可能な病床数 5床
---------------

- 6 救急医療を提供する能力の状況
  - (1) 重症患者の受け入れに対応できる医療従事者

職種	専	従	非「	専 従
月取 7里	常勤	非 常 勤	常勤	非 常 勤
医師	1人	0人	197人	0人
看護師	144人	0人	120人	0人
その他	0人	0人	136人	0人

(2) 重症救急患者のための病床

優先	的に使用	できる	病 床	13床
専	用	病	床	20床

(3) 重症救急患者に必要な検査又は治療を行うために必要な診療施設

			救命救急センター、救急処置室、ICU、
施	設	名	CCU、NICU、放射線検査室、アンギ
			オ室、臨床検査室、手術室、内視鏡センター

(4) 救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者数 9,458人

(5) その他

「救急病院等を定める省令」(昭和 39 年厚生省令第 8 号)に基づき知事の救急病院の認定を受けている病院で ある場合	・ 否
「救急医療対策の整備事業について」(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急 医療を実施している場合	・否

- 7 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力の状況
  - (1) 研修の実績

研	修	0	内	容	回	数	研	修	者	数
会、栄		連携の会、	宅ケア地域i S Tエンゲi 会 等			36回	1,	7	9 8	3人

(2) 研修実施のための施設及び設備

施	設	名	等	第1	•	2	•	3会議室	第4会議室	第5会議室
---	---	---	---	----	---	---	---	------	-------	-------

- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法及び閲覧方法
  - (1) 管理責任者等

管	理	責	任	者	<b>①</b> · 無
管	理	担	当	者	<b>①</b> · 無

(2) 閲覧責任者等

閲	覧	責	任	者	<b></b> • 無
閲	覧	担	当	者	<b>①</b> · 無

9 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の構成

学		識	経		験		者	1人
医	師 会	等 医	療 関	係団	体	の代	表	7人
地	域	の	住	民	,	代	表	1人
当	該	病	院	の	對	係	者	5人
そ			の				他	3人

10 患者からの相談に適切に応じる体制

患 者 相 談 を 行 う 場 所 総合相談室

11 居宅等における医療の提供の推進に関する支援

居宅等医療提供施設等における連携の緊密化のための支援等	・訪問看護ステーションとの連携強化(相談・情報共有・連携会議) ・退院時共同カンファレンス
医療を受ける者又は地域の医療提供施設に対する情報の提供	<ul><li>・相談対応窓口での専門職対応</li><li>・医療施設等への情報提供</li><li>・KT メディネット (地域連携ネットワークシステム)</li></ul>
その他居宅等における医療の提供の推進に関し必要な支援	<ul><li>・介護支援専門員との連携協議会</li><li>・介護支援専門員との連携マニュアル作成</li><li>・在宅移行退院患者症例検討会開催</li></ul>

- 12 その他地域医療支援病院に求められる取組み
  - (1) 連携体制を確保するための専用の室等

施	設名	4 称	地域医療・総合センター	地域連携室
担	当	者	<b></b> ①	無

(2) 病院の機能に関する第三者による評価

(3) 退院調整部門

退院調整部門金・無

(4) 地域連携を促進するための取組み

・5大がん地域連携クリティカルパス 策定した地域連携 ・大腿骨頸部骨折地域連携パス クリティカルパス ・脳卒中地域連携パス

(5) 病院が果たしている役割に関する情報発信

情報発信の方法 病院広報誌、ホームページ、院内掲示、リーフレット

# これまでの承認状況

	医療圏	所在地	医療機関の名称	承認年月日
1	名古屋	名古屋市千種区	名古屋市立東部医療センター	平成25年3月27日
2		名古屋市北区	名古屋市立西部医療センター	平成25年9月17日
3		名古屋市中村区	名古屋第一赤十字病院	平成18年9月29日
4		名古屋市中区	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	平成19年9月26日
2		名古屋市中区	国家公務員共済組合連合会名城病院	平成27年9月25日
9		名古屋市昭和区	名古屋第二赤十字病院	平成17年9月30日
2		名古屋市中川区	名古屋掖済会病院	平成19年9月26日
8		名古屋市港区	独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院	平成23年9月14日
6		名古屋市南区	独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院	平成18年9月29日
10		名古屋市天白区	名古屋記念病院	平成21年3月25日
11	尾張東部	瀬戸市	公立陶生病院	平成23年9月14日
12	尾張西部	一宮市	一宮市立市民病院	平成24年9月24日
13			総合大雄会病院	平成23年3月22日
14	尾張北部	春日井市	春日井市民病院	平成24年9月24日
15		小牧市	小牧市民病院	平成27年9月25日
16	知多半島	半田市	半田市立半田病院	平成24年9月24日
17	西三河南部東	岡崎市	岡崎市民病院	平成21年9月11日
18	西三河南部西	安城市	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	平成22年9月27日
19	東三河南部	豊橋市	豊橋市民病院	平成26年9月26日